

## 令和2年度 第1回 三朝町総合教育会議 会議録

開 会 日	令和2年5月27日(水)
開 催 場 所	三朝町役場2階 第2会議室
出 席 者	松浦弘幸町長、西田寛司教育長 芦田準子教育委員、大丸満壽教育委員、塩谷俊樹教育委員、石田仁樹教育委員
欠 席 者	なし
説明等の出席者	青木地域振興監、椎名総務課長、山中教育総務課長、福田教育総務課係長
協 議 事 項	三朝町教育大綱の改訂について 小学校施設整備について
そ の 他	なし

### 会 議 の 内 容

- 1 開 会  
事 務 局  
午前10時02分  
・ 令和2年度第1回三朝町総合教育会議を開会する。
- 2 あいさつ  
町 長  
・ コロナ対策について、日々前を向いて進めないといけない。  
・ 町の教育行政を積極的に進めたい。  
・ 本町では町長部局と教育委員会が日ごろから情報交換を密にしており、課題についてもともに取り組んでいきたい。  
教 育 長  
・ 教育大綱の改訂について、教育委員会で整理をさせてもらったところ。  
・ 生涯学習分野についても今後、生き生きプラン21の改訂を目指したい。  
・ 検討委員会から中間報告をもらい、その中で候補地についての提言をしていただいている。
- 3 議事録署名委員  
の指名  
・ 本日の議事録署名委員は、塩谷委員と石田委員を指名する。
- 4 協議事項  
事 務 局  
(1) 三朝町教育大綱の改訂について  
・ 平成27年に策定された三朝町教育大綱が、計画期間である5年を超過すること、またその間に小学校統合が実現したことや、新学習指導要領の小学校における令和2年度からの全面実施及び、新たな総合計画の策定等に伴い、見直しが必要となったものである。  
・ 今回の改訂版の計画期間は令和2年度から令和10年度までの9年間とするが、みささっ子教育ビジョンの策定期間等と連動しながら、教育を取り巻く社会情勢の急激な変化等が生じた場合には、適宜見直しを行っていくこととしたい。  
町 長  
・ すでに教育委員会で協議されているものであり、私としてはこの内容でいいと思っている。  
・ 基本理念に「みささ人(びと)」とあるが、その意味を考えたときに、生涯学習の要素も踏まえて「みささっ子」の枠を超えた「みささ人」という考え方でよいか。  
教 育 長  
・ そのとおり。みささっ子教育ビジョンでは学校教育に関するものとして「みささっ子」という表現を用いていたが、教育大綱では生涯学習の考え方も加味されることから「みささ人」ということにしている。

町 長  
地域振興監  
総務課長  
町 長

- ・ 他に意見はあるか。
- ・ 特になし。
- ・ 特になし。
- ・ それでは、この案を改訂版として定め、今後、これに沿って教育行政を進めていくこととしたい。

(2) 小学校施設整備について

事務局

- ・ 今年1月に「三朝町望ましい小学校施設等検討委員会」を設置し、8名の委員により整備方針案について協議していただいた。
- ・ この結果、5月18日に検討委員会から教育長へ中間報告がなされ、教育委員会ではこれをもとに5月20日に協議し、中間報告で示された「中学校の敷地内に将来の小中連携を見据えた校舎を整備することが望ましい」という結論に至ったものである。
- ・ 教育委員会での協議結果について、町長の考えを伺いたい。

町 長

- ・ 先日、検討委員会から提出された中間報告について内容を確認しており、町としての考えを示さなければならない。
- ・ 中間報告で示されている現状と課題の中で、町の財政事情を踏まえ、費用を削減していくことが大事だと考えており、加えて現在の小学校に隣接した場所が望ましいと考えている。
- ・ 現在の小学校に近く、ハザードエリアの外にあって、極力用地取得を要さない場所が望ましいと思われる。
- ・ 今後の小学校と中学校のあり方も考えなければならない。
- ・ 方向性としては、検討委員会の中間報告の内容に沿って進めるのが一番いいと考える。
- ・ 一方で、これまで数年間にわたり議論されてきたものが白紙になった経過もあり、町としてどのように検討したのかということも問われてきている。
- ・ 候補地を選定した経過の説明ができるよう、中学校の場所と小学校の場所に加え、これまで検討した場所も含めた比較資料を教育委員会からもらい、町としての考え方を整理し、町としての意見をまとめたい。
- ・ 併せて、教育委員会にも並行して望ましい小学校施設等の姿の具現化について協議してもらうなど、町民のために共に努力していきたい。

教育委員

- ・ 中学校の敷地内と小学校の比較検討は良い。
- ・ 私としては中学校がベストだと思っており、それはコスト面、今後の小中学校のあり方検討、小中連携を強くしていく面で校舎一体型の小中連携校がベストだと考えている。
- ・ 新たに整備する小学校施設には小中学校で共用できる特別教室を配置し、名実共に小中連携を図っていければと考えている。

町 長

- ・ そうした形を絵にしていくと可視化できて良い。
- ・ どの土地においても建物の規格はある程度変わらないものと思っており、底地の経費や仮設の経費をいかになくすかだと思っている。
- ・ 一貫や連携について、いろいろな考え方が出てきているが、目指すべき姿や、ソフト面とハード面の両面を考えるいい機会だと思っている。
- ・ 方向性について、今後もお互いに協議しながら進めていけたらと思っている。

5 閉会

事務局

それでは、以上をもちまして第1回三朝町総合教育会議を閉会する。  
午前10時24分